

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		世界文化遺産継承				所管	総務部 都市交流課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	53	計画事業名	世界文化遺産継承	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出				[事業開始] 平成19年度			
		[小 柱] (1)文化の継承と発展				[終了予定] - 年度			
		[施策] ①地域文化の保存と継承							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	東京初の世界文化遺産「国立西洋美術館」の文化的・建築的価値の周知・啓発活動により、区民一人ひとりの世界文化遺産への理解を深め、地域文化に対する愛着心の醸成と歴史的文化遺産の継承を図る。							
事業内容 [29年度]	<ul style="list-style-type: none"> 区民講座の開催(7月2回、2月1回 会場:国立西洋美術館) パネル展の開催(3回 会場:台東区役所、浅草文化観光センター、生涯学習センター) 啓発用DVD(1,500枚)及び教育教材(小学校3~6年生向け 5,000部)の作成 パンフレット(日本語15,000部 英語4,000部)及び啓発用グッズ(メモ帳 5,000部)の作成 登録1周年記念植樹式の開催(7月 会場:国立西洋美術館及び上野公園) ホームページ、広報誌等による情報発信 								
委託の有無	一部委託	委託内容		啓発用DVD制作委託、登録1周年記念植樹式設営等委託等					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	施設見学会・説明会等実施回数	回	20	18	25	14	—	—
		成果指標	ホームページアクセス件数	件	50,000	51,690	134,478	47,352	—
	成果指標	施設見学会・説明会等参加者数	人	800	831	1,213	554	—	—
		決算額 (単位:千円)				27年度	28年度	29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				13,721	103,101	4,360	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				5,614	24,076	16,759	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				13,608	103,004	4,259	
		総経費				113	97	101	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				19,335	127,177	21,119	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0	0	0		
一般財源(区負担額)					0	0	0		
前回評価から29年度に改善した事項	啓発用DVDや教育教材(小学校3~6年生向け)の作成、登録1周年記念植樹式の開催などにより、世界文化遺産「国立西洋美術館」の周知・啓発活動の充実を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	国立西洋美術館が所在する自治体として、関係機関と連携して、国立西洋美術館とその周辺環境を保全し、周知・啓発活動により、世界文化遺産「国立西洋美術館」を将来の世代に継承していく必要がある。						
	効率性	3	啓発用DVDや教育教材(小学校3~6年生向け)の作成、登録1周年記念植樹式の開催などにより、次の世代を含めた多くの方々に対し広くPRを行った。						
	手段の適切性	3	国や東京都、国立西洋美術館等の関係機関と協議の上、役割分担に応じた適切な事業を実施した。また、観光課や文化振興課など、他の所管と連携した周知・啓発活動を行った。						
目的達成度	3	ホームページアクセス件数及び施設見学会・説明会等参加者数については、世界遺産登録直後と比較すると減少しているが一定数は確保しており、継続的に周知・啓発活動に努める必要がある。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
関係機関と連携し、世界文化遺産「国立西洋美術館」とその周辺環境を保全するとともに、さらなる周知・啓発活動に努め、区民一人ひとりの理解を深めることにより、将来の世代に継承していく必要がある。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		